

第1期

2025.9.13 SAT. - 25 THU.

第2期

2025.10.4 SAT. - 19 SUN.

再考

少女と白鳥

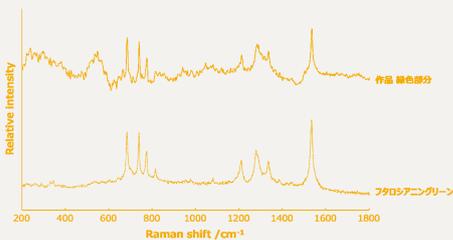
1996年 高知県立美術館が、油彩画《少女と白鳥》をドイツ人画家ハインリヒ・カンペンドンクによる1919年の作として購入
 2024年6月 当該作品に贋作の疑いがあることが発覚（翌月に公表）
 同年7月 作品購入先に対する購入ルート等の聞き取り
 同年8月 ドイツ・ベルリン州警察より美術館に贋作者についての情報提供

者についての情報提供

同年11月 美術館が京都大学准教授 田口おり氏の調査チームに依頼し、作品の基礎調査および科学分析調査を開始
 2025年2月 分析成果について、県および美術館に経過が報告される

美術館に経過が報告される

同年3月 田口氏からの報告書および証拠資料全体に基づく検討の結果、県および美術館は《少女と白鳥》を贋作と判断し、発表



贋作を持つ美術館で 贋作について考える

会場：2階展示室A

観覧料：一般400(320)円

大学生280(220)円

高校生以下無料

*本展の観覧券で、開催中の主催展覧会（石元泰博・コレクション展）もご覧いただけます *第79回高知県美術館展覧会（主催：高知新聞社、RKC高知放送会 期：10月4日～19日）は、本展とは別料金です *観覧料はすべて消費税込価格 *（ ）内は20名以上の団体料金 *年間観覧券（持参の方は無料） *身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳及び被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）、高知県及び高知市長寿手帳所持者は無料

※展示内容は1期と2期とも同じです。
 ※9月26日～10月3日まで、美術館の主催展覧会（本展と石元泰博・コレクション展）はご覧いただけません。
 開館時間：9時～17時（最終入場は16時30分まで）
 ○10月4日（土）は夜間開館デー。本展と石元泰博・コレクション展を19時まで開場いたします。

作品の分析調査風景（部分）
提供：株式会社堀場テクノサービス ©HORIBA

作品の分析調査風景（部分）
提供：株式会社堀場テクノサービス
©HORIBA

主催：高知県立美術館（公益財団法人高知県文化財団）
 監修：田口おり（京都大学） 助成：公益財団法人花王芸術・科学財団
 協力：森絵画保存修復工房、株式会社堀場テクノサービス、阿部善也（東京電機大学）、村串まどか（明治大学）

高知県立美術館